

カテゴリー	評価結果の概要
教育理念・目的・育成人材像	<p>「広く社会に貢献できる看護師の育成」を目指して「他者への思いやりと感性あふれる人間性を育む」教育を大切にして教員は努力している。日頃の教育活動に意識された活動は行われているが、自己評価からはそれを学生に浸透させることに難しさを感じている。次年度は看護専門職として必要な力と考える「判断能力を強化」することを重点目標にあげ、支援に努めたい。卒業時には教育理念にあげる「あらゆる事に関心を持つ」「主体的に考え、行動する」「判断できる」能力と「思いやりのある人間関係が築ける」ことが身に付くよう支援していく。</p>
学校運営	<p>2019年4月、准看護課程校は208校、学生の充足率は79.9%。これを受けて2年課程看護師学校全体でも充足率79%と低い。准看護師支援の一つとして、看護師資格獲得には魅力は大きい。2年間で看護師資格取得に向けたニーズに答えるべく本校の存在意義は大きい。</p> <p>昨年度に上げた「定員40名を満了した魅力ある学校づくり」をより充実させたい。それに向けて「国家試験合格率100%」「受験者の確保」「教育体制の充実」は継続した取り組みが必要であり、中期的、計画的に取り組みたい。前年度から継続して「入学した学生を育てる」ために、「学習支援」と「主体的に考え、行動する力」の向上、「思いやりと感性あふれる人間性」を育むための取り組みを行う。</p>
教育活動	<p>教育方法については教育理念に沿った目標の設定や教育課程の編成方針、実施方針を定めているかについては全教員が教育活動に活かされているとしている。学生の卒業前アンケートの「入学後の満足度」では記入忘れを除き全員が「満足」「まあ満足」としており、「勉強が楽しいと思えた」「温かさを感じた」「学びやすかった」と学校生活が充実していたことがわかる。日頃から教員間の意見交換や会議での授業設計の意見交換が行われており、今後も継続して授業改善へ取り組んでいきたい。</p>
学修成果	<p>昨年度の希望者就職率100%であった。卒業時には「卒後の実態調査」を行い状況は把握している。また、昨年度は就職情報の提供のための図書室にキャリアインフォメーションのコーナーを作り、情報交換の場とした。今後は、就職時の対応の仕方について学生に対するガイダンスを行い、キャリア教育の充実を図りたい。今後も就職活動の状況については情報提供と共に就職状況を把握し、希望者就職100%となるよう努めたい。</p>

<p>学 生 支 援</p>	<p>卒業時の学生のアンケートからは教員に対する指導体制の満足度は高く、学生の状況については教員間で共有し、支援を充実させたと言える。次年度は本来の学生担当を中心として学生の支援にあたり、小グループでの面接、指導、学習支援は全教員が行えるようにする。</p> <p>学生に対する経済的側面に関する支援体制、健康管理を行う支援、保護者との連携体制を構築については行っていると評価できる。次年度は新修学支援の指定校となる準備を進めたい。学生の状況は多様化し、支援も多様化することが予測される。教職員間で連携し、支援に当たれるようにしたい。</p>
<p>教 育 環 境</p>	<p>「教育上の必要性に対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか」については評価が低く、充実に向けた取り組みが必要である。特に学生のアンケートでもあがっている、図書、書簡については充実させるべく努力を継続する。</p> <p>「防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか」については、「施設・設備の耐震化」が不足である。昨年度からロッカーの固定、飛散防止フィルムの取り付けなど計画しているが、今後も法人の協力のもと校内の点検、転倒防止に対策を講じていく。</p>
<p>学生の募集と受入れ</p>	<p>「学生の募集と受入れ」については学校訪問、オープンキャンパスなど法人の協力のもと受験者の維持という効果を上げている。学校見学者については19年度70名であった。2019年4月准看護師養成所は208校と年々減少し、学生の充足率は79.9%である。これを受けて2年課程看護師学校全体でも充足率79%と低い。また、2年課程の全国平均受験者倍率は1.2倍であり、本校2020年度入学生もそれを反映している。昨年度はSNS発信、学校訪問の対象校を広げるなど新たに取組んだ。受験者を増やす取り組みは今後も強化していきたい。2年間で看護師資格取得ができるニーズに答えるべく本校の存在意義は大きく、本校の魅力を伝える活動は強化したい。</p>
<p>法令等の遵守</p>	<p>年々評価は高まっているが、学校評価は会議を持ち、評価、改善ができるよう取り組む。ホームページへの記載ができるよう努力する。</p> <p>学校関係者評価については実施されていない。今後実施ができるよう準備をすすめたい。</p>
<p>社会貢献・地域貢献</p>	<p>学校施設利用については病院職員研修、地域包括支援センター講習会・会議、研究のための準備等、提供している。</p>